

(3) 空き家の動向

市全域に約 3,900 の空き家。市街化区域にはその 75%が存在する。

天理市内の空き家の動向を把握するために、水道局閉栓状況調査結果により、水道が閉栓されている家屋を空き家と位置づけ、その動向を整理する。その結果、空き家は市街化区域を中心として市内各地に存在する。

市全域には約 3,900 の空き家が確認でき、約 75%が市街化区域に存在する。

2010年D I D地区内の市街化調整区域に約 100 の空き家が存在する。

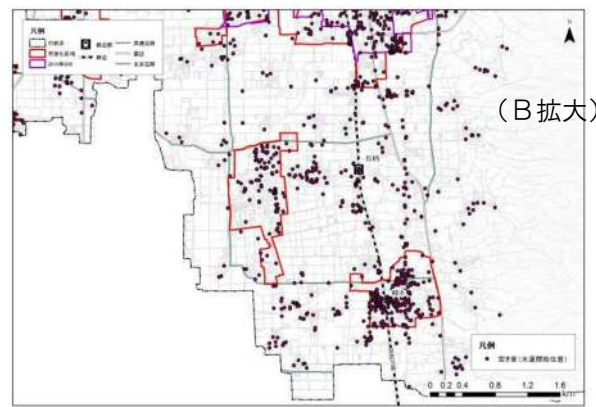
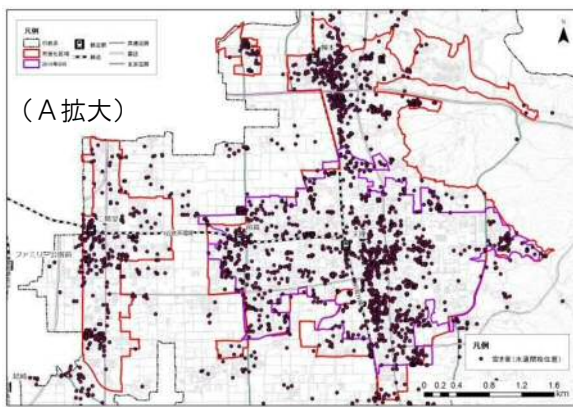
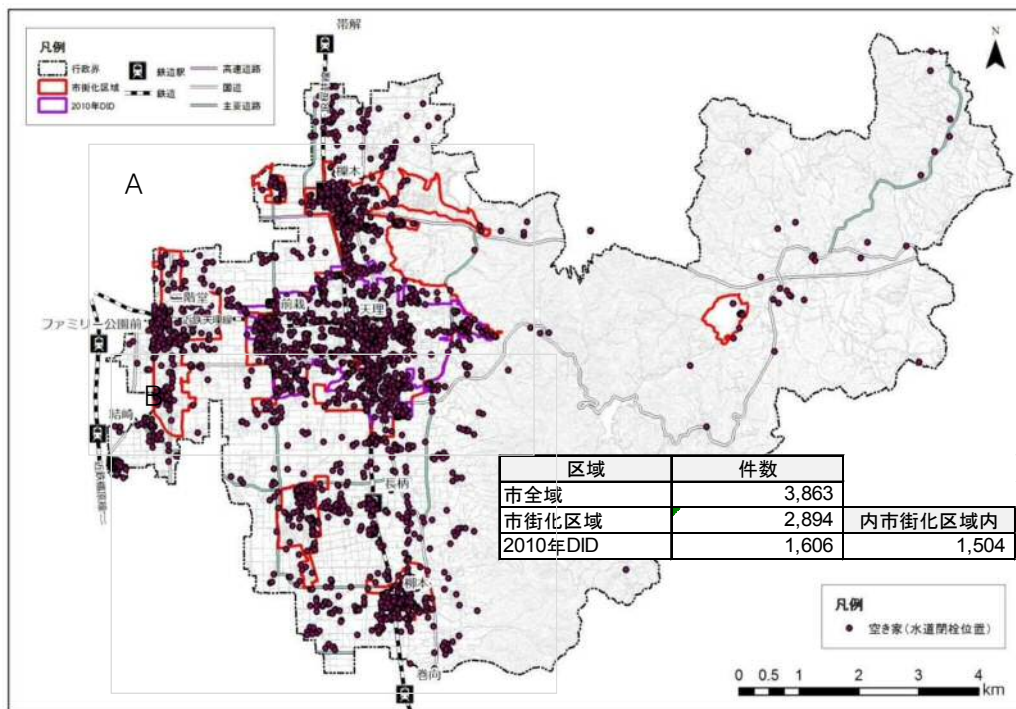


図 空き家の分布状況

資料) 水道局閉栓状況調査

(4) 空き地の分布状況

空き地の多くは市街化調整区域に存在。

天理市の公共空地は、市街化区域内の長柄運動公園等を除き概ね市街化調整区域に存在する。

市街化区域内のその他の空地では、土地区画整理事業地内に設けられた空地など、駅前や幹線道路沿いの利便性の高い地域内に存在するものもある。中山間地域のその他の空地は、その多くがゴルフ場やキャンプ場となっている。

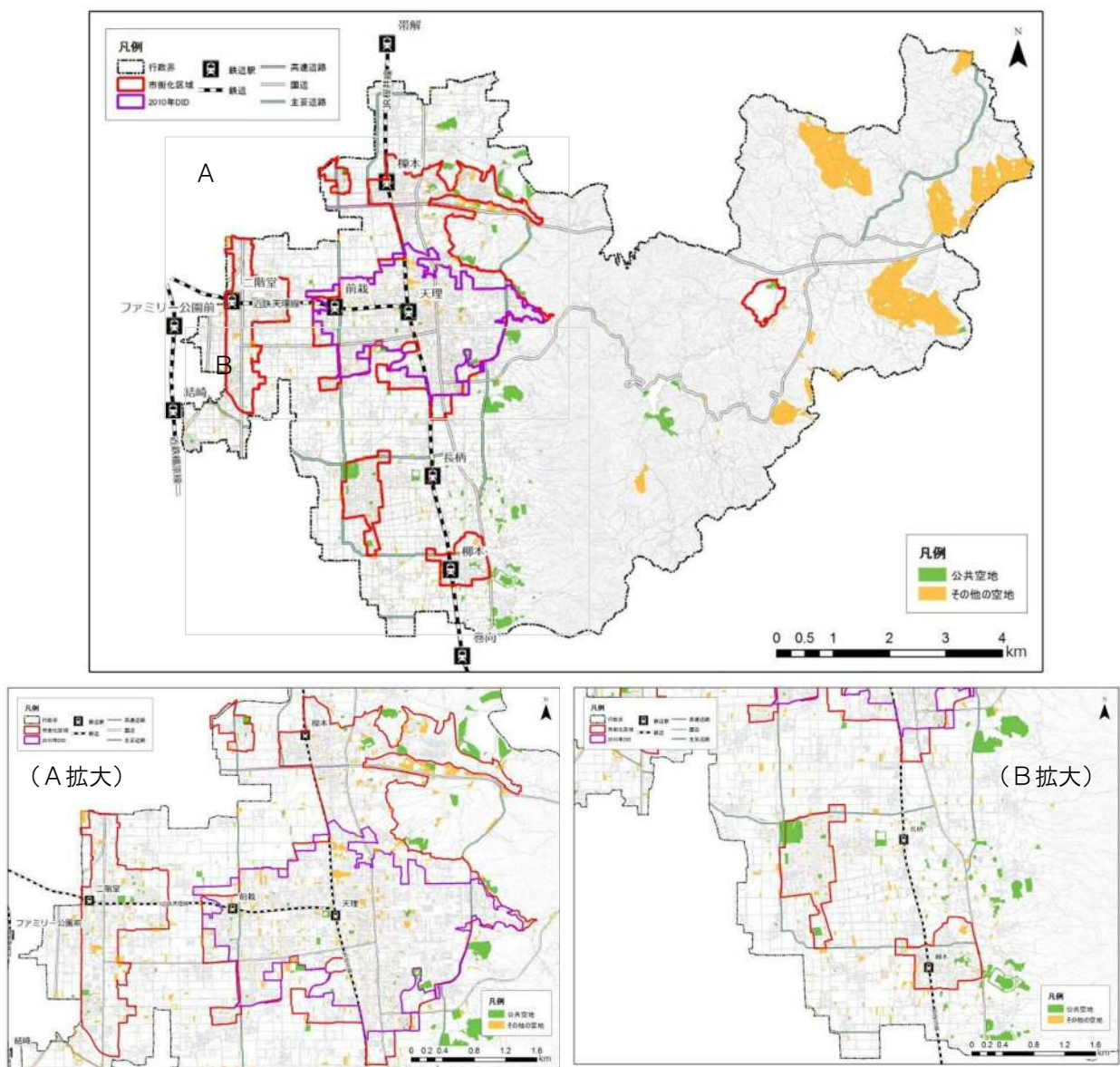


図 空き地の分布状況

出典) H26 都市計画基礎調査